

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名		有形文化財	担当部署庁	文化庁		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度		昭和54年度	担当課室	文化財部美術学芸課 文化財部記念物課 文化財部参事官(建造物担当)		美術学芸課長 江崎 典宏 記念物課長 矢野 和彦 参事官(建造物担当) 村田 健一		
会計区分		一般会計	施策名	XⅢ-2 文化財の保存及び活用の充実				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		文化財保護法 第1条	関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定) 文化審議会文化財分科会企画調査会報告書(平成19年10月)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		本事業は、文化財を保存し、且つ、その活用を図り、もって国民の文化的向上に資するとともに、世界文化の進歩に貢献することを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)		<ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物群に関する選定保存検討 <ul style="list-style-type: none"> → 伝統的建造物群の保護行政に携わる者等を対象として、職務遂行に必要な基礎的事項に関する研修を行い、もって文化財保護行政の向上に資するとともに、広報資料を作成、配布し、広く制度の普及を図る。 ・文化財建造物の登録の促進 <ul style="list-style-type: none"> → 文化財建造物の登録の促進を図るため、文化財登録制度の啓発・普及広報、登録候補物件の調査、登録プレートの発行を行う。 ・近代文化遺産保護検討等 <ul style="list-style-type: none"> → 近代の歴史資料に関する所在・実態を把握するための調査を実施する。 ・天然記念物保護体制等の充実に関する調査研究 <ul style="list-style-type: none"> (1)天然記念物保護に関する調査研究 <ul style="list-style-type: none"> → 地域を特定せず種による指定を行っている天然記念物は、近年、開発の影響等で生息地周辺の環境変化が著しく、その保存が困難となってきたため、これら天然記念物における地域指定のあり方や保護体制等について調査研究を行う。 (2)カモシカ生息・生態等調査 <ul style="list-style-type: none"> → 地域を特定せず種による指定を行っている天然記念物の中で、特別天然記念物カモシカについては、恒久的な安定的維持繁殖を図るための保護地域の設定作業をこれまでに進めてきており、これら保護地域における適切なカモシカの保護管理を期すための基礎資料を得る目的で、カモシカの生息状況や生息環境等に関して実施した通常調査結果や滅失届等の資料について、集計・分析を行う。 ・埋蔵文化財保存・活用等 <ul style="list-style-type: none"> → 埋蔵文化財を適切に保存し、積極的に公開活用を進めていくため、保存活用に関する調査研究を行い、発掘調査に関する手引きや公開活用に関する資料等を作成し普及啓発を図るとともに、埋蔵文化財担当者講習会を開催し担当者の資質向上を図る。 ・名勝に関する総合調査事業 <ul style="list-style-type: none"> → 全国に所在する未指定の名勝地のうち、自然的な名勝地と近代以前の人文的な名勝地(庭園・公園等)について所在状況調査を実施する。 						
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		予算 の 状 況	当初予算	70	56	84	92	197
			補正予算	▲1	▲1	▲1	-	-
			繰越し等	-	-	-	-	-
			計	69	55	83	92	197
		執行額	70	41	63	-	-	
執行率(%)	102.5%	74.7%	75.8%	-	-			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		本事業は、我が国がこれまでに培ってきた貴重な文化遺産を後世に継承するため、必要な作業・調査を実施するものであり、事業の成果を定量的尺度で評価することは難しく、成果目標を設定することは困難であるが、各事業ともに今後の新たな国指定文化財へつなげたり、各文化財の適正な保護を促進に資するものである。		成果実績	-	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		本事業は文化財保護法等により定められた事務処理等を行っているため、活動指標を定めることは困難である。		活動実績 (当初見込み)	69百万円	41百万円 (55百万円)	63百万円 (83百万円)	- ()
単位当たり コスト		-		(円/)	算出根拠			
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金		6百万円	10百万円				
	職員旅費		5百万円	15百万円				
	委員等旅費		14百万円	26百万円				
	庁費		37百万円	51百万円				
	文化芸術振興委託費		30百万円	95百万円				
	計		92百万円	197百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、我が国の貴重な文化遺産を後世に継承するために必要な作業や調査を実施するものであり、全国的な視野に立ち、国が実施する必要があるものである。また、文化遺産は、その国のアイデンティティのひとつであり、国民のニーズも高く優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出に当たっては、企画競争入札や一般競争入札の実施により、競争性を担保しつつ、コスト削減に努めている。また、契約にあたっては、審査会により、事業費等の精査を行い、目的に即し、真に必要なものの経費であるかどうかなどを判断している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	各事業ともに、それぞれの分野における作業や調査を実施し、その結果は、文化財保護の適切化に資するものである。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>「伝統的建造物群に関する選定保存検討」や「文化財建造物の登録の促進」は、実施後直ちに成果が現れる性質の内容でないため、定量的尺度を用いての点検はなじまない。しかし、過去の取組は結実しており、平成23年度については、「重要伝統的建造物群保存地区」が5件、「登録有形文化財建造物」については325件の登録が行われた。</p> <p>「近代文化遺産保護検討等」については、比較的歴史が浅く重要文化財等に指定し保存の措置を講ずることが困難な近代文化遺産を把握するための調査であり、定量的尺度を用いる点検はなじまないが、現地調査の実施や委員会による専門家からの助言を受けることにより今後の保存・活用対策の策定に資するものである。</p> <p>「天然記念物保護体制等の充実に関する調査研究」のうち、カモシカ生息・生態等調査研究の実施にあたっては、一般競争入札を実施し、費用削減に努めるとともに、事業実施にあたって透明性を確保している。また、一般競争入札により、委託先からの提案事業内容を精査し、より実効性のある事業展開に努めている。この事業実施により集計・分析されたカモシカのデータは、カモシカの適切な保護管理に活用されているものである。</p> <p>「埋蔵文化財保存・活用」は、発掘の手引き作成や、講習会を開催することで、埋蔵文化財担当者の意識改革、質の向上を図っている。埋蔵文化財保護行政の向上を図るためには、方向性を示し、講習等を通じた人材育成は欠かせないものである。本事業は、人材育成の取組であることから定量的尺度での点検にはなじまないが、継続した事業の実施により、埋蔵文化財行政の向上に資するものである。</p> <p>「名勝に関する総合調査事業」は、全国各地に所在する未指定・未登録の名勝地について、保護の措置を検討することが必要な物件を把握し、特に消滅や改変の危機に瀕しているものについて、早急に保護を図るために必要な情報を得ることを目的として調査を実施しているものであり、平成23年度からの事業である。平成23年度は、悉皆調査と対象となり得る未指定・未登録の名勝地の特定を行うための調査を実施しており、詳細な調査と併せ実施することで、名勝地の保護に資するものである。</p> <p>これら事業は、継続して作業・調査を行うことにより、適切な文化財保護に資するものである。</p>	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		<p>1. 事業評価の観点：本事業は、有形文化財の各種普及・啓発及び調査等経費、天然記念物、埋蔵文化財、名勝に関する調査研究事業などで構成されており、長期継続事業の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：本事業は、長期にわたり実施されてきたものであることから、これまでの成果を検証の上で、事業内容を再点検し、所期の成果をみたメニューの廃止・縮減などにより、予算の見直しを図るべきである。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減		<p>各種調査については、昨年度に引き続き調査を行うものであるが、調査目標が達成されたものについては、順次廃止・縮減を行うこととしており、平成25年度においては、発掘調査マニュアル・手引きの作成が完了したことから、その作成に係る経費の削減やその他会議開催回数などの見直しにより、概算要求に▲3百万円反映した。</p>	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>【関係する計画、通知等】</p> <p>①文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) URL: http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html</p> <p>②文化審議会文化財分科会企画調査会報告書(平成19年10月) URL: <a 4"="" href="http://www.bunka.go.jp/bunkashingikai/kikaku/houkokusho/pdf/houkokusho.pdf#search='文化審議会文化財分科会企画調査会報告書(平成19年10月)'>http://www.bunka.go.jp/bunkashingikai/kikaku/houkokusho/pdf/houkokusho.pdf#search='文化審議会文化財分科会企画調査会報告書(平成19年10月)'</p> </td> </tr> <tr> <td colspan=" style="text-align: center;">関連する過去のレビューシートの事業番号</p>			
平成22年行政事業レビュー		0470、0471	平成23年行政事業レビュー
			0389

※平成23年度実績を記入

諸謝金	6百万円	} を含む
職員旅費	5百万円	
委員等旅費	15百万円	
庁費	8百万円	
文化芸術振興委託費	0.5百万円	

文化庁
63百万円

「伝統的建造物群に関する選定保存検討」に係る支出は、上記費目中に含まれており、一件1百万円以上のものはない。

文化財建造物の登録の促進

適切な調査、普及啓発活動等を実施し、登録有形文化財(建造物)の登録推進を図る。

【随意契約・請負】

A
民間会社
全4機関
6百万円

登録有形文化財(建造物)の登録プレートを作成。

※庁費等執行分

天然記念物保護体制等の充実に
関する調査研究

種による指定を行っている天然記念物の地域指定のあり方や保護体制等について、調査研究を行うとともに、カモシカの生息状況や生息環境等に関して実施した通常調査結果や滅失届等の資料について、集計・分析を行う。

【一般競争入札・請負】

B
(財)自然環境
研究センター
3百万円

カモシカの生息状況や生息環境等に関し各地方自治体で実施した通常調査結果や滅失届等の集計および解析を行う。

※庁費等執行分

埋蔵文化財保存・活用等

埋蔵文化財を適切に保存し、積極的に公開活用を進めていくため、保存活用に関する調査研究を行い、発掘調査に関する手続きや公開活用に関する資料等を作成し普及啓発を図るとともに、埋蔵文化財担当者講習会を開催し担当者の資質向上を図る。

【随意契約・請負】

C.
(独)国立文化財機構
奈良文化財研究所
3百万円

「発掘調査のてびき」作成業務

※庁費等執行分

【支出委任】

D.
都道府県(全2県)
2百万円

埋蔵文化財担当職員等講習会の開催

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

名勝に関する総合調査研究事業

全国各地に所在する未指定・未登録の名勝地について、保護の措置を検討することが必要な物件を把握し、特に消滅や改変の危機に瀕しているものについて、早急に保護を図るために必要な情報を得ることを目的として調査を実施する。

【一般競争入札・委託】

E
(株)ブレック研究所
5百万円

【公募・委託】

F
都道府県(全3県)
6百万円

【公募・委託】

G
市(全2市)
5百万円

【指名競争入札・再委託】

H
民間会社(1社)
1百万円

【一般競争入札・再委託】

I
民間会社(全2社)
2百万円

【随意契約・再委託】

J
大学(全2機関)
1百万円

【指名競争入札・再委託】

K
民間会社(1社)
2百万円

【随意契約・再委託】

L
大学(1機関)
2百万円

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

費目・用途
 (「資金の流れ」において
 ブロックごとに最大の金額が
 支出されている者について記
 載する。費目と用途の双方で
 実情が分かるように記載)

A.株式会社コトブキ			E.株式会社プレック研究所		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務	登録有形文化財(建造物)登録プレート の作成	2	人件費	賃金	5
			一般管理費		0.4
			消費税		0.3
計		2	計		5
B.財団法人自然環境研究センター			F.長崎県		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	賃金	2	再委託費	測量委託等	3
下請負費	データ入力	0.5	職員旅費	調査出張旅費	0.3
一般管理費		0.2	諸謝金	委員会出席謝金	0.1
消費税相当額		0.1	その他	消耗品費(009)、通信運搬費(0.01)	0.1
計		3	計		3
C.独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所			G.常陸太田市		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	賃金	2	再委託費	測量調査	3
旅費	打合せ等旅費	0.4	その他	会議費(0.01)、諸謝金(0.05)、消耗品費(0.06)、 旅費(0.04)	0.2
諸謝金	謝金	0.1			
消耗品費	消耗品購入	0.1			
一般管理費		0.3			
計		3	計		3
D.新潟県			H.株式会社日本海コンサルタント		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借損料	会場借り上げ等	0.3	役務費	データベースの作成等	0.6
旅費	出席者旅費	0.4	人件費	賃金	0.4
消耗品費	消耗品購入	0.1	一般管理費		0.4
印刷製本費	資料印刷等	0.1			
計		1	計		1

費目・使途
 (「資金の流れ」において
 ブロックごとに
 最大の金額
 が支出されて
 いる者につい
 て記載する。
 費目と使途の
 双方で実情が
 分かるように
 記載)

I.株式会社九州文化財研究所					
費目	使途	金額 (百万円)			
人件費	賃金	0.9			
その他	間接費(諸経費)	0.3			
	※表示単位未満四捨五入の関係で、 積み上げと合計は一致しない				
計		1	計		0
J.南九州大学					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
報償費	報償	0.4			
旅費	調査旅費	0.3			
	※表示単位未満四捨五入の関係で、 積み上げと合計は一致しない				
計		1	計		0
K.有限会社トップベース					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	賃金	1			
役務費	測量調査経費	1			
計		2	計		0
L.京都造形芸術大学					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	賃金	1			
旅費	調査旅費	0.3			
その他	消耗品(0.01)、通信運搬費(0.01)、印刷費(0.07)	0.1			
	※表示単位未満四捨五入の関係で、 積み上げと合計は一致しない				
計		2	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社コトブキ	登録有形文化財(建造物)登録プレートの作成	2	随意契約	—
2	株式会社コトブキ	登録有形文化財(建造物)登録プレートの作成	2	随意契約	—
3	株式会社コトブキ	登録有形文化財(建造物)登録プレートの作成	1	随意契約	—
4	株式会社コトブキ	登録有形文化財(建造物)登録プレートの作成	0.04	随意契約	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人自然環境研究センター	カモシカモニタリング調査等解析	3	1	100.0%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所	「発掘調査のてびき」の作成	3	企画競争	—

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	新潟県	埋蔵文化財担当職員等講習会の開催	1	—	—
2	奈良県	埋蔵文化財担当職員等講習会の開催	1	—	—

※支出委任であるため「入札者数」「落札率」は「—」としている

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ブレック研究所	未指定・未登録の名勝に関する悉皆調査	5	1	100.0%

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	長崎県	長崎県における未指定・未登録の名勝に関する調査	3	企画競争	—
2	富山県	富山県における未指定・未登録の名勝に関する調査	2	企画競争	—
3	熊本県	熊本県における未指定・未登録の名勝に関する調査	1	企画競争	—

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	常陸太田市	常陸太田市における未指定・未登録の名勝に関する調査	3	企画競争	—
2	日南市	日南市における未指定・未登録の名勝に関する調査	2	企画競争	—

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社日本海コンサルタント	名勝地のデータベースの作成等	1	4	95.3%

I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社九州文化財研究所	史料調査(名勝地分類、文献悉皆調査)、資料調査(研究論文悉皆調査)等	1	1	96.0%
2	株式会社大信技術開発	棲霞園、江迎本陣跡の測量業務	1	7	62.7%

J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	南九州大学	棲霞園、江迎本陣跡の庭園に係る価値付け等調査	1	随意契約	—
2	長崎総合科学大学	棲霞園の建造物に係る価値付け等調査	0.3	随意契約	—

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有限会社トップベース	史跡西山荘地内測量調査業務	2	10	94.0%

L.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	京都造形芸術大学	飼肥庭園群測量及び製図	2	随意契約	—